

令和7年度

高松市美術館協議会資料

美術館美術課

令和6年度事業報告

目 次

1 高松市美術館

(1) 展覧会・貸館	1
(2) 教育普及活動	3
(3) 芸術的催し物	9
(4) 施設の提供	10
(5) 美術資料の収集等	11
(6) 美術館ボランティアの活動	13
(7) 高松市美術館サポートショップ事業	13
(8) ブランチギャラリー	13
(9) 新型コロナウイルス感染症対策	14
(10) ICTの活用	14
(11) キャッシュレス化	14
(12) 自己評価	14
(13) 「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト	15
(14) 博物館再登録について	15

2 高松市塩江美術館

(1) 展覧会・貸館	16
(2) 教育普及活動	18
(3) 芸術的催し物	19
(4) 公有財産目的外使用(貸出)	20
(5) 美術資料の収集	20
(6) 自己評価	20

令和7年度事業計画

1 高松市立美術館運営方針	22
2 高松市美術館	23
3 高松市塩江美術館	26
4 令和7年度予算	29

令和6年度事業報告

1 高松市美術館

年間利用者数等 250,612人(開館日数 307日)

(1) 展覧会・貸館

美術館主催展として「特別展」及び「コレクション展」を開催するとともに、貸館として一般展示室・企画展示室及び市民ギャラリー等を美術団体・個人や小グループ等の利用に供した。

ア 展覧会

- ・開催展数 60展(第42回日本伝統漆芸展・貸館を含む)
- ・開催日数 713日間
- ・入場者数 136,837人(1日平均 191.9人)

(ア) 特別展

- ・開催展数 4展
- ・開催日数 189日間
- ・入場者数 50,431人(1日平均 266.8人)

展覧会名	会期	日数(日)	入場者数(人)	展覧会の内容
日本の巨大ロボット群像 —巨大ロボットアニメ、そのデザインと映像表現	4/20(土) ～6/16(日)	50	12,819	『鉄人28号』(1963年)をロボットアニメの嚆矢として、その後『マジンガーZ』(1972年)の大ヒット、そしてロボットアニメの流れに新風を吹き込んだ『機動戦士ガンダム』(1979年)の影響下、現在に至るまで多数のロボットアニメが制作され、魅力的なロボットがデザインされてきた。本展では、『鉄人28号』から近年のロボットアニメにおけるロボットのデザインとその映像表現の歴史を検証し、その魅力に迫った。
谷川俊太郎 絵本★百貨展	7/20(土) ～9/16 (月・祝)	51	15,619	現代日本を代表する詩人・谷川俊太郎(1931～2024年)は、1960年代から、100名以上のイラストレーターやアーティストたちと200冊にも及ぶ絵本を制作した。ことばあそび、ナンセンスの楽しみから、生と死、戦争まで、そのバラエティ豊かな絵本には一貫して読み手に対する谷川の希望の眼差しが向けられている。本展では、多彩なクリエイターとともに、原画を始め、映像や音、インスタレーション作品などを交えながら約20冊の絵本の世界を紹介した。
五大浮世絵師展 —歌麿・写楽・北斎・ 広重・国芳—	10/12(土) ～12/8(日)	50	18,952	女性を優麗に描いた喜多川歌麿、劇的な役者絵で人気を博した東洲斎写楽、風景・花鳥・人物と森羅万象を独自に表現した葛飾北斎、名所絵を中心に浮世絵に新風を吹き込んだ歌川広重、そのユーモラスな画風で大いに存在感を発揮した歌川国芳。美人画、役者絵、風景画など各分野で人気を博した五大浮世絵師の代表作を中心に約140点を紹介した。
高松コンテンポラリーアート・	2/1(土) ～3/16(日)	38	3,041	本展覧会シリーズではこれまで、独創性、創造性のある現代美術作家をグループ展形式で紹介

アニュアル vol.12「わたしのりんかく」				介し、新しい芸術表現を高松から発信してきた。13回目となる今回は、横山翔平・國久真有・矢野恵利子・新宅加奈子・山下麻衣・小林直人による4人と1ユニットそれぞれの視点から自分自身につながる作品を生み出す作家たちを紹介した。また、アーティストトークなどのイベントも開催した。
合計		189	50,431	

(イ) コレクション展

- ・開催展数 5展(「第42回日本伝統漆芸展」を含む)
- ・開催日数 292日間
- ・入場者数 35,945人(1日平均 123人)

展覧会名	会期	日数(日)	入場者数(人)	展覧会の内容
第1期	4/6(土)～7/7(日)	80	8,455	常設1 うつしとる一光・時間・情報・動き 常設2 讃岐漆芸が見せる自然美
第2期	7/13(土)～9/29(日)	68	9,876	常設1 駆ける女たち—コレクションに見る女性美術家たち 常設2 工芸の牽引者たち—明石朴景と鴨政雄を中心に
第3期	10/2(水)～12/26(木)	74	11,614	常設1 カラーダンシング?!—13歳が選んだ時をかけるアートたち 常設2 讃岐の三技法—蒔醤・彫漆・存清
第4期	1/7(火)～3/30(土)	70	6,000	常設1 境界をこえる写真(イメージ) 常設2 香川の人間国宝—技の伝承 ※3/8(土)～30(日)の期間は、常設展示室1において「第42回日本伝統漆芸展」を開催。[*2,122人]
合計		292	35,945	

イ 貸館

(ア) 一般展示室・企画展示室(講堂を含む)

- ・開催展数 16展
- ・開催日数 53日間
- ・入場者数 25,927人(1日平均 489.2人)

展覧会名	会期	日数(日)	入場者数(人)	展覧会の内容
第50回高松市民美術展	4/2(火)～4/7(日)	6	1,267	各会の会員の作品
独立美術四国会展	7/2(火)～7/7(日)	6	642	同会会員の絵画の作品
第16回記念展 一榮会書展	7/5(金)～7/7(日)	3	681	同会会員の書の作品
第65回記念墨華書道展	9/21(土)～9/23(月)	3	2,011	同会会員の書の作品
第51回毎日書道学会展	10/4(金)～10/6(日)	3	733	同会会員の書の作品
第51回四国書道展	12/13(金)～12/15(日)	3	809	同会会員の書の作品
COCOKARA JAPAN ART 2024 Vol.5	12/20(金)～12/22(日)	3	487	主催者の公募作品
第31回由源香川書展	1/4(土)～1/5(日)	2	2,182	同会会員の書の作品

令和6年度高松市教育文化祭 展覧会	1/10(金)～1/12(日)	3	5,476	市内小・中学校児童・生徒の作品
令和6年度第20回香川県小・中学校総合文化祭 展覧会	1/10(金)～1/12(日)	3	5,519	県内小・中学校児童・生徒の作品
第49回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸展プレ大会	1/16(木)～1/19(日)	4	721	県内高校生の美術・工芸作品
第49回全国高等学校総合文化祭 書道展プレ大会	1/16(木)～1/19(日)	4	610	県内高校生の書の作品
第24回讃友書展、島田三光書作の軌跡展	1/24(金)～1/26(日)	3	950	同会会員の書の作品及び島田三光の作品
第14回青澄かな書作展	3/22(土)～3/23(日)	2	1,471	同会会員の書の作品
菁華書作展(講堂)	3/22(土)～3/23(日)	2	1,326	同会会員の書の作品
第55回青龍書展	3/28(金)～3/30(日)	3	1,042	同会会員の書画の作品
合計		53	25,927	

(イ) 市民ギャラリー

- ・開催展数 35展
- ・開催日数 179日間
- ・入場者数 24,534人(1日平均 137人)

(2) 教育普及活動

特別展の開催に併せて、展示のテーマに沿った記念講演会やトーク等を開催した。また、子どもから大人まで幅広い世代を対象に各種ワークショップ等を開催した。

ア 記念講演会等

開催日	講師・出演者	内容	参加者数(人)
4/20(土)	五十嵐浩司(アニメーション研究家・本展ゲストキュレーター) 山口洋三(本展監修者)	記念対談 「80年代ロボットアニメの隆盛とガンダムの展開」	95
4/21(日)	野口二郎(野口会館主宰) 野口哲哉(美術家)	対談① 「～電磁車輛誕生～コトディーン製作秘話を語る」	61
5/25(土)	野口二郎(野口会館主宰) 真鍋康正(高松琴平電気鉄道(株)代表取締役)	対談② 「～コトディーンの世界～仮想現実ストーリーと郷土史」	77
7/20(土)	林綾野(本展キュレーター)	記念講演会 「谷川俊太郎の絵本の世界」	92
10/12(土)	山本野理子(川崎浮世絵ギャラリー学芸員)	記念講演会 「巨匠たちの競演―浮世絵は知れば知るほど面白い!―」	160
11/2(土)	次田吉治(前当館館長) 石田智子(当館学芸員)	記念対談 「江戸絵画入門編」	60
2/1(土)	横山翔平、國久真有、矢野恵利子、新宅加奈子、山下麻衣+小林直人	アーティストトーク	55
2/8(土)	藤安淳、速水惟広	アーティストトーク	23
合計			623

※ライブ配信視聴者数は、ス「動画配信」で計上

イ アートアドバイザー講座

開催日	講師	内容	参加者数(人)
5/11(土) 11:00~12:00	原 久子 (当館アートアドバイザー)	Vol.3 映像とメディアアート ～近年収蔵したコレクションを中心に	35
6/8(土) 11:00~12:00		Vol.4 美術館ってどんなところ？	15
8/10(土) 11:00~12:00		Vol.5 もじとことばのアート	17
10/26(土) 11:00~12:00		Vol.6 浮世絵と娯楽	22
12/21(土) 14:00~15:00		Vol.7 もうすぐ瀬戸内国際芸術祭2025！①15年間の軌跡 ゲスト：今瀧哲之(瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局)	55
3/15(土) 14:00~15:00		Vol.8 もうすぐ瀬戸内国際芸術祭2025！②今回のみどころ ゲスト：今瀧哲之(瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局)	58
合計			202

ウ ギャラリートーク

(ア) 特別展

展覧会名	開催日	担当者	参加者数(人)
谷川俊太郎 絵本★百貨展	7/27(土)	担当学芸員	36
五大浮世絵師展	10/13(日)	担当学芸員	70
高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.12	2/2(日)・ 23(日)	担当学芸員	31
第42回日本伝統漆芸展 ＊列品解説	3/8(土)	北岡道代 (日本工芸会正会員)	25
第42回日本伝統漆芸展 ＊列品解説	3/22(土)	松原弘明 (日本工芸会正会員)	22
合計			184

※参加者数は展覧会入場者数と重複

(イ) コレクション展

展覧会名	開催日	担当者	参加者数(人)
第1期	6/22(土)	担当学芸員	16
第2期	9/7(土)	担当学芸員	20
第3期	10/6(日)	担当学芸員及びキュレたま	33
第4期	3/1(土)	担当学芸員	20
合計			89

※参加者数は展覧会入場者数と重複

エ ワークショップ

開催日	講師	内容	対象	場所	参加者数(人)
4/21(日) 5/19(日) 6/9(日) 7/28(日) 8/18(日)	当館学芸員	高松市美術館☆キュレーターのたまご2024 (全5回)	中学生	講座室 他	7
5/19(日)	石田尚志(美術家)	フィルム(キネカリ)ワークショップ～フィルムに直接絵を描いて不思議な映画をつくろう～	5歳～大人	講座室	11
7/27(土) 午前／午後	上野あづさ(美術家)	じぶんでつくる星座	4歳～小学 2年生	講座室	30
8/17(土) 午前／午後	田淵力(造形作家)	光るアクリルスタンドをつくろう	小学生	講座室	31
9/7(土) ※8/31(土)から日程変更	谷川賢作(音楽家)	賢作マジックゴーゴー～みんなと一緒に歌作ろ～	小学生以上	講堂	25
10/6(日)	千葉尚実(美術家)	自分のゴーストを作ろう！	小学生以上	講座室	9
10/20(日) 午前／午後	モーリエール瞳(芸術士®)	かさかさ うふふ！	4歳～小学 2年生	講座室	20
10/27(日)	松井えり菜(美術家)	ぼくら“由ー”チルドレン！	小学生以上	講座室	20
3/2(日)	藤安淳(写真家)	親子ワークショップ 「きってみる！はってみる！」	2歳以上	講座室	9
合計					162

オ ふらっとアート

子どもを始め、来館者が気軽にアートを楽しむことのできる空間として、2016年のリニューアルにより中2階に新設された「こども^{プラス}（こどもアートスペース）」において、様々なアートプログラムを開催。

(ア) 「こども^{プラス}（こどもアートスペース）」利用者数 7,092人

(イ) アートプログラム

開催期間	内容	参加者数(人)
4/10(水)～6/16(日)	進め！段ボールロボット	742
7/20(土)～9/16(月・祝)	すきなことばとかたちでえほん★をつくろう	3,114
10/1(火)～10/31(木)	ひらひらオバケをつくろう	280
10/12(土)～12/8(日)	窓から見える春夏秋冬をえがこう	641
12/4(水)～1/13(月・祝)	グリーティングカードをつくろう！	1,390
1/25(土)～3/16(日)	わたしのりんかくをつくろう	425
3/18(火)～3/30(日)	はるのおでかけバッグをつくろう♪	500
合計		7,092

カ イベント(企画展・公開制作・パフォーマンスなど)

開催日	出演・講師等	内容	場所	参加者数(人)
4/20(土) ～6/16(日)	市民等(公募)	巨大ロボットジオラマ展示	中2階ロビー	11
4/20(土) ～6/16(日)	野口二郎(野口会館主宰) 野口哲哉(美術家)	特別企画「『電磁車輛コト ディーン』の世界」	中2階ロビー、 ランチギャ ラリー	3,625
6/18(火) ～9/22(日)		飯川雄大「デコレータークラ ブー新しい観客」(貸出)	エントランス ホール	9
6/18(火) ～9/22(日)		飯川雄大「デコレータークラ ブー新しい観客」	エントランス ホール	1,301
7/21(日) ・9/3(火)	高松 本とおはなしの部 屋	絵本★読み聞かせ会	2階展示室	94
8/1(木) ・8/17(土)	手話語り：近藤龍治(香 川県聴覚障害者協会理事 長)	手話による絵本★読み聞か せ会	2階展示室	279
9/7(土) ※8/31(土)か ら日程変更	谷川賢作(音楽家)	記念コンサート 「たにけんsingsしゅんたろ ～かわいい歌からおもしろ こわい歌、そして泣ける歌ま で～」	エントランス ホール	240
10/1(火) ～10/31(木)	協力：高松市内中学校	ハロウィン・フォトスポット	中2階ロビー	—
10/12(土) ～12/8(日)		五大浮世絵師展SNS特典		59
10/24(木) ～12/8(日)	松井えり菜(美術家)	特別展示「松井えり菜 ウー パールーパーバルーンズ」	エントランス ホール	2,055
10/12(土) ～12/8(日)		謎とき！美術館からの挑戦 状！	2階展示室及び 1階展示室	1,021
1/21(火) ～3/16(日)	藤安淳(写真家)	特別企画「藤安淳展 かさな るひかり」	図書コーナー	—
2/1(土) ～3/16(日)	アニュアル展出品作家6 名(4名+1ユニット)	特集展示「本でなぞる輪郭 線」	図書コーナー	—
2/1(土)	新宅加奈子(アニュアル 展出品作家)	ライブパフォーマンス	2階展示室	56
2/1(土) ～2/11(火・ 祝)	國久真有(アニュアル展 出品作家)	ライブペインティング	エントランス ホール	219
2/1(土) ～3/16(日)		國久真有：参加型プログラム 「WIT-WIT DRAWING」	エントランス ホール	2,899
3/15(土)	國久真有(アニュアル展 出品作家)等	今日の夕陽を振り返る会— 20250315—	2階展示室	40
3/29(土) ～5/25(日)	協力：日本デザインセン ター、株式会社アートフ ロントギャラリー、NP0 法人瀬戸内こえびネット ワーク、瀬戸内国際芸術 祭実行委員会	特別企画「デザインでたどる 瀬戸内国際芸術祭15年の歩 み」	中2階ロビー	—
合計				11,908

キ 出前講座等(館外でのアウトリーチ活動等)

開催日	講師	内容	開催場所	参加者数 ^(人)
5/13(月)	当館 学芸員	鴻池朋子指人形	香川大学医学部附属病院	6
6/10(月)	当館 学芸員	アートで遊ぼう！	ウェルビー高松センター	28
7/9(火)			高松市社会福祉協議会香南老人介護センター	18
11/1(金)			ヒトトコ	12
12/18(金)			高松市高齢者居場所和みの部屋	7
1/8(水)			社会福祉法人 高松市社会福祉協議会老人介護支援センター	13
1/14(火)			社会福祉法人 高松市社会福祉協議会国分寺老人介護支援センター	15
2/5(水)			高松市子育て支援課	50
2/19(水)			高松市生涯学習センターまなびCAN	13
9/22(日)	当館 学芸員	出張美術館	川島コミュニティセンター	24
9/29(日)			牟礼コミュニティセンター	40
合計				226

ク 美術館学習等

サンクリスタル学習等と連携させた美術館での鑑賞・施設学習を実施した。

サンクリスタル学習参加校のうち、引き続き美術館での学習を希望する小学校を受け入れ、展覧会の団体鑑賞や施設見学を行った。(サンクリスタル高松から美術館の間の交通費を負担)

- ・実施期間 令和6年6月5日～令和7年1月10日
- ・参加校等 高松市立小学校 15校
- ・参加者数 1,207人(引率者を含む)

※サンクリスタル学習以外の美術館学習

- ・参加校(小・中・高等学校等) 57校
- ・参加者数 1,618人

ケ 学校との連携事業

特別展鑑賞後、学校と美術館の活用について意見交換を行ったほか、作家の作品を学校に持参して鑑賞プログラムの展開や、イベントに関連した作品制作をした。

実施日	内容	参加者	開催場所	参加者数(人)
4/11(木) ～7/27(土)	前期授業「芸術文化」 (全15回)	高松短期大学ビジネスデザイン学科履修生	高松大学、美術館	26
7/22(月)	香小研高松支部図画工作部会夏季研修会	市内小学校図工部会教員	美術館講堂・展示室	61
7/26(金)	香川県中学校教育研究会美術部会高松支部「夏季実技研修会」	市立中学校美術教員	美術館講堂・展示室	28
9/24(火)	お出かけ美術館	円座小学校5・6年生	学校	250
9/26(木)	お出かけ美術館	亀卓小学校5・6年生	学校	200
9/27(金)	お出かけ美術館	川岡小学校4年生	学校	55
9/30(月)	お出かけ美術館	牟礼南小学校1・6年生	学校	65
10/4(金)	お出かけ美術館	第一小学校6年生	学校	103

10/7(月)	お出かけ美術館	花園小学校6年生	学校	42
10/16(水)	お出かけ美術館	古高松小学校5・6年生	学校	148
10/18(金)	お出かけ美術館	牟礼小学校6年生	学校	51
10/21(月)	お出かけ美術館	屋島小学校6年生	学校	65
10/22(火)	お出かけ美術館	屋島西小学校6年生	学校	46
7/20(土)～ 9/27(金)制作 9/28(土)設置	ハロウィン・フォトスポットの制作及び展示	木太・協和・下笠居・紫雲・玉藻中学校美術部員	各学校・市美術館	107
合計				1,247

コ 美術館の日(8月第1土曜日)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育めるよう、また、高松市美術館が昭和63年8月6日(土)に開館したことにちなみ、8月の第1土曜日を「美術館の日」と定め(平成21年7月)、多くの市民が集い、楽しみ、にぎわう美術館となるよう観覧料の免除や親子で楽しめるイベント「ふらっとアート」などを実施した。(令和6年度は8月3日)

主な事業等	観覧者等数(人)	
特別展	観覧者	2,081
コレクション展	観覧者	1,564
展示室での鑑賞を促す鑑賞カード	利用者	1,070
ふらっとアート	参加者	471
ミニコンサート	鑑賞者	208

※参加者数は展覧会入場者数と重複

サ 博物館実習・インターンシップ・職場体験等

実施日	内容	参加者	参加者数(人)
7/3(水)～7/5(金)	インターンシップ	香川県立高松工芸高等学校	8
7/30(火)～8/4(日)	博物館実習	神戸芸術工科大学ほか12大学	14
8/15(木)・16(金)・ 19(月)～21(水)	市役所インターン	香川大学・松山大学	2
9/11(水)～11/4(木)	職場体験	中学校5校	13
10/30(水)～11/22(金)	臨地実務実習	せとうち観光専門職短期大学	1
11/1(金)	高松市新規採用職員第Ⅱ部研修	新規採用職員	47
合計			85

シ 美術館友の会イベント

開催日	事業名	参加者数(人)
8/3(土)	消しゴム版画体験コーナー	75
10/20(日)	友の会ふれあいコンサート～立川美香・松本絵梨名・佐竹朝子によるトリオコンサート～	108
11/3(日)	消しゴム版画 年賀状 ワークショップ	9
11/24(日)	美術鑑賞旅行「神戸・大阪アート紀行」	39
12/14(土)	友の会会員限定スペシャル・コンサート 友の会×高松交響楽団「映画音楽コンサート」	162

※会員数 157人
(R6.3.31現在)

合計	393
----	-----

ス 動画配信等

新たな美術鑑賞の手法として、展覧会作品解説や簡単な作品作りのほか、講演会やアートアドバイザー講座などをYouTube等で動画配信した。合計68,044人。

※令和2年5月28日から公開開始

(ア)YouTube動画配信

公開月(1か月間)	配信本数(本)	視聴者数(人)
4月	0	1,231
5月	7	3,551
6月	3	571
7月	0	3,108
8月	0	2,485
9月	0	2,009
10月	0	2,133
11月	4	3,525
12月	5	44,040
1月	0	2,009
2月	0	1,769
3月	1	1,613
合計	20	68,044

(イ)その他配信(インスタライブ等)

開催日	講師・出演者	内容	参加者数(人)
10/6(日)	担当学芸員及びキュレたま	第3期コレクション展ギャラリートーク	14
10/12(土)	山本野理子(川崎浮世絵ギャラリー学芸員)	記念講演会 「巨匠たちの競演―浮世絵は知れば知るほど面白い!―」	206
2/1(土)	横山翔平、國久真有、矢野恵利子、新宅加奈子、山下麻衣+小林直人	アーティストトーク	133
2/8(土)	藤安淳、速水惟広	アーティストトーク	12
合計			365

(3) 芸術的催し物

ア ミニコンサート等

特別展会期中に、県内演奏家等によるミニコンサートをエントランスホールで開催した。

開催日	行事名	監修・出演等	関連する展覧会	参加者数(人)
5/18(土)	高らかに歌え! 巨大ロボット賛歌	大山晃(うた) 大山まゆみ(ピアノ)	日本の巨大ロボット群像	130
8/3(土)	動物たちのカーニバル	香川大学ウィンド・アンサンブル、青山夕夏(監修)、協力:香川大学	谷川俊太郎 絵本★百貨展	208

11/30(土)	浮世絵に魅せられた作曲家たち	山下裕理(サクソフォーン) 北野あゆな(クラリネット) 坂本実優・小倉莉子・石上 菜々子(ピアノ)、青山夕夏 (監修)、協力：香川大学	五大浮世絵師展	96
2/22(土)	うたのりんかく	大山晃(バリトン) 青木香瑠(箏) 大山まゆみ(ピアノ)	高松コンテンポ ラリーアート・ ア ニ ュ ア ル vol.12	68
合計				502

イ エントランスホール活用事業(公募企画)

エントランスホールの活用を図り、来館者に気軽に文化芸術に触れてもらうため、コンサートやダンス公演等で同ホールを利用する団体を募集した。

開催日	行事名	主催団体	参加者数(人)
9/8(日)	*佐藤采香ユーフォニアムリサイタル 出演：佐藤采香(ユーフォニアム)・清水初海(ピアノ)	E-tree production 香川支部	117
9/23(月・ 振休)	*新作オペラ「扇の的」レクチャーコンサート	オペラ「扇の的」実行 委員会	234
9/28(土)	*古楽祭ガラ・コンサート	たかまつ国際古楽祭 実行委員会	257
9/29(日)	*お話と絵でつづる展覧会の絵コンサート	Crescent(クレッ セント)	138
10/5(土)	ダンスカンパニーウィズとともに創るアートな ひととき。	ダンスカンパニー ウィズ	118
10/6(日)	*Museum concert vol.2 出演：加島華奈子(ピアノ)・チカコシュカ(ピアノ) ・西浦詩織(ヴァイオリン)	MGKアーティスト企 画	112
12/22(日)	ファッションコラボレーション2024 ファッションショー(2回公演)	吉田愛服飾専門学校	342
1/26(日)	*絵と響き合う音たち 出演：溝淵加奈枝(ソプラノ)・藤元高輝(クラ シックギター)	三杯企画	85
合計			1,403

*は、コンサート

(4) 施設の提供

講堂を講演会・コンサート等の会場に、講座室を創作活動の場として利用に供した。また、美術図書コーナーを一般利用者に開放した。

施設名	利用回数等	利用者数(人)
講堂	34(回)	2,412
講座室	447(回)	6,294
美術図書コーナー	307(日)	10,357
合計		19,063

(5) 美術資料の収集等

ア 収集の方針

収集対象を香川の美術と戦後の美術に大きく分け、香川の美術では、伝統的な漆工と金工に重点を置いて収集する。また、戦後の美術では、国内作家については、1945年以降の現代美術に的を絞り、外国作家は日本の戦後美術史の流れに多大な影響を与えた20世紀初頭から現代に至る作品を版画で系統的に収集する。

イ 美術資料等の収集

美術品の収集方針に基づき、当館に収蔵する美術品を計画的・系統的に購入したほか、寄贈による美術品の収集に努める。また、二次資料として美術図書及び映像資料を継続的に収集する。

(美術品)

(単位：点)

区分		洋画	日本画	彫刻	工芸	書	計
令和6年度	購入	4	—	2	1	—	7
	寄贈	4	—	—	11	—	15
合計		8	—	2	12	—	22
累計		845	46	277	612	16	1,796
内訳	購入	666	24	244	398	12	1,344
	寄贈	179	22	33	214	4	452

(図書)

(単位：冊)

区分	購入	寄贈	除籍	計	累計
美術図書	101	134	0	235	33,768
展覧会図録	11	414	0	425	21,161
合計	112	548	0	660	54,929

■新規収蔵作品

区分	種別	作品名(制作年)	作家名
購入	平面・油彩	ブランコの絶好のチャンス(2013年)	小川 信治
	平面・写真	bystander #024(2016年)	片山 真理
	平面・写真	bystander #004(2016年)	片山 真理
	平面・素描	作品・5月のためのドローイング(1984年)	中西 夏之
	立体・彫刻	board band board(2013年)	富井 大裕
	立体・彫刻	board paper board(half origami)(2019年)	富井 大裕
	工芸・漆芸	彫漆浦島草文手箱(1954年)	音丸 耕堂
寄贈	平面・版画	ピグマリオン1(2023年)	小川 信治
	平面・油彩	街歩き(2023年)	小川 信治
	平面・油彩	Playing Cards on Building in N.City(2019年)	竹村 京
	平面・素描	作品・5月のためのドローイング(1984年)	中西 夏之
	工芸・漆芸	樹間寂寥(1976年)	明石 朴景
	工芸・漆芸	乾漆壺 麗花(1988年)	明石 朴景
	工芸・漆芸	乾漆 海賊文壺(1991年頃)	明石 朴景

	工芸・漆芸	菖蒲 小屏風(制作年不明)	明石 朴景
	工芸・漆芸	蒔醬 波文 丸盆(1958 年頃)	磯井 正美
	工芸・漆芸	季星 彩漆 盛器(1963 年)	磯井 正美
	工芸・漆芸	漆絵 ハロン湾旅情 漆額(2008 年)	磯井 正美
	工芸・漆芸	漆絵 ハロン湾曙光 漆額(2008 年)	磯井 正美
	工芸・漆芸	蒔醬 時不可失 如意(2010 年頃)	磯井 正美
	工芸・漆芸	蒔醬 青い気球(2012 年)	磯井 正美
	工芸・金工	蝶文 象嵌鉄小筥	大須賀 喬
寄託	工芸・漆芸	鱗翅文 蒔絵箱(1978 年)	山下 義人

ウ 作品貸出実績

企画展「中野裕介／パラモデル展 よろぼう少年、かなたの道をゆく」《俊徳丸伝説》であそぶ」に中野裕介／パラモデル作「俊徳丸の模型(よろぼう少年)」を貸出したのを始め5展覧会に合計11点作品を貸出した。

1	企画展「中野裕介／パラモデル展 よろぼう少年、かなたの道をゆく」《俊徳丸伝説》であそぶ 貸出先 東大阪市民美術センター 貸出期間 2024/4/25～5/12		
(1)	中野 裕介／パラモデル	俊徳丸の模型(よろぼう少年)	2014
(2)	中野 裕介／パラモデル	かしこい犬の模型(よろぼう犬)	2014
2	特別展「ユーモアーおかしみの表現に潜むもの」 貸出先 徳島県立近代美術館 貸出期間 2024/4/27～6/30		
(1)	束芋	にっぽんのちっちゃい台所	2003
(2)	束芋	無題	2003
(3)	中村 宏	聖火千里行	1964
(4)	村上 隆	Red Rope	2001
(5)	村上 隆	Game	2001
3	吉田克朗展—ものに、風景に、世界に触れる 貸出先 神奈川県立近代美術館 葉山 貸出期間 2024/4/20～6/30 埼玉県立近代美術館 2024/7/13～9/23		
(1)	吉田 克朗	Cut-Off 8	1969
4	Yasumasa Morimura and Cindy Sherman: Masquerades 貸出先 M+ミュージアム(香港) 貸出期間 2024/12/14～2025/5/5		
(1)	森村 泰昌	だぶらかし(マルセル)	1988
5	ART OF THE REAL アート・オブ・ザ・リアル 時代を超える美術 —若冲からウォーホル、リヒターへ— 貸出先 鳥取県立美術館 貸出期間 2025/3/30～6/15		
(1)	白髪 富士子	作品	1955
(2)	照屋 勇賢	You-I Flat Work Large	2009

エ 作品図版掲載実績

「和楽」2024 年 6・7 月号に福田美蘭作《慧可断臂図 折かわり絵》への掲載を始め、3媒体に3作品の図版が掲載された。

1	『和樂』2024年6・7月号、小学館、2024年5月1日発行		
(1)	福田 美蘭	慧可断臂図 折かわり絵 2.「神光の覚悟の程を受け、振り返る達磨」	2016
2	平井章一監修『白髪一雄 行為にこそ総てをかけて』青幻舎、2024年8月12日発行		
(1)	白髪 一雄	天威星雙鞭呼延灼	1964
3	川北裕子「現代陶芸の開拓者たち十選」(9)、日本経済新聞朝刊、2025年3月18日発行		
(1)	稲崎 栄利子	現像	2018

(6) 美術館ボランティアの活動

ア 美術館ボランティア

市民の美術活動の支援と展覧会観覧者の利便を図るため、美術館ボランティアc i v i (シヴィ)を設置し、平成11年度から活動を行っている(令和6年度登録者数17人)。

イ 美術館ボランティアによるギャラリートーク

特別展	開催回数(回)	参加者数(人)
日本の巨大ロボット群像	0	-
谷川俊太郎 絵本★百貨展	7	151
五大浮世絵師展	9	342
高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.12	5	95
合 計	21	588

※参加者数は展覧会入場者数と重複

(7) 高松市美術館サポートショップ事業

高松市中央商店街等周辺店舗と連携し、周辺の活性化及び美術館来館者の増加を目指すことを目的として、平成24年度から実施している。

美術館は、店舗を利用又は訪問した方々に渡すための割引券(特別展を2割引で鑑賞可)を店舗に提供する。(割引券を利用して観覧した人 399人)

また、店舗の一部においては、特別展の半券又は有効期間中の定期観覧券を提示することで、商品割引等が受けられる独自特典を提供する。

令和3年度からは、各商店街組合の協力の下、加盟店舗への展覧会チラシの一斉配布を行い、高松市中央商店街との一層の連携強化に努めた。

令和6年度の展覧会チラシ、サポートショップ割引券の配布対象店舗(商店街組合加盟店)は約740店舗。サポートショップ加盟店舗(商店街組合非加盟店も含む)は34店舗。

(8) プランチギャラリー

高松丸亀町商店街振興組合と連携し、高松丸亀町商店街に移転オープンした「しごとプラザ」のショーウィンドーにおいて、高松市美術館の新しい展示空間「ランチギャラリー」を令和3年3月13日に開設し、高松市美術館と高松市塩江美術館両館の展覧会関連やゆかりの展示を企画している。

展覧会名	会期
谷由貴ワークショップ「春色のきもちを絵がこう！」展	3/2(土)～4/14(日)
特別企画「電磁車輛 コトディーンの世界」関連展示	4/16(火)～6/16(日)
飯川雄大「新しい観客」	6/18(火)～7/21(日)
「谷川俊太郎 絵本★百貨展」関連展示	7/23(火)～9/16(月・祝)

千葉尚実展「ショーウィンドウのゴースト」	9/18(水)～10/27(日)
松井えり菜「アイラブ由一」展	10/29(火)～1/26(日)
令和5年度高松市文化奨励賞受賞作家展「高松明日香 光の返照」	1/28(火)～4/13(日)

(9) 新型コロナウイルス感染症対策

基本的な感染対策を講じながらの運営に努めた。(休館・休室は無し)

(10) ICTの活用

ア SNSのフォロワー数 (令和7年3月31日現在)

・Facebook	1, 361人
・X(旧Twitter)	2, 452人
・YouTube	649人
・Instagram	6, 569人

イ 無料Wi-Fiスポットの整備

インターネットが無料で接続できるWi-Fiスポットを、令和7年1月から1階講堂、常設展示室及び2階一般・企画展にまで拡大し、来館者スペース全てに無料Wi-Fiスポットを整備した。

(11) キャッシュレス化

市民サービスの向上及び新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和4年3月1日からキャッシュレス決済システムを導入した。観覧料や図録代金等の支払の際に、クレジットカードや電子マネーの利用が可能となっている。

※キャッシュレス決済利用率：31.3% (令和7年3月31日現在)

(12) 自己評価

令和6年度の事業活動や運営についての振り返りを行うため自己評価を行った。令和5年度までは、公益財団法人日本博物館協会がインターネット上で提供するサービス「博物館自己点検システム」に基づき実施してきたが、現在、同システムがリニューアルのためサービスを休止

中であることから、同システムの評価項目を参考に、時代の変化とともに博物館に対して新たに求められる役割や課題を項目に追加し、評価を実施した。

結果は下記のとおりであり、全体の達成度は100点満点中92.3点となった。

【結果】

領 域	R6 年度			(参考) R5 年度		
	全項目数	達成項目数	達成度 (%)	全項目数	達成項目数	達成度 (%)
A 館長・館の経営責任	16	13	81.2	15	12	80.0
B 利用者・市民・地域との関係	15	15	100	14	14	100
C 展示	16	16	100	15	15	100
D 教育普及	16	15	93.7	14	13	92.8
E 学芸員・一般職員	11	9	81.8	10	8	80.0
F 調査研究	9	7	77.7	9	7	77.7
G 資料・コレクション	16	15	93.7	16	15	93.7
H 施設・アメニティー	19	19	100	17	17	100
合計	118	109	92.3	110	101	91.8

(13) 「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト

瀬戸内国際芸術祭2025の広域連携事業として開催される「瀬戸芸美術館連携」プロジェクトで、令和5年度に実行委員会(事務局：公益財団法人 福武財団)が発足し、高松市美術館は瀬戸内の7つの美術館とともに参加した。

同プロジェクトは、令和7年度に大阪・関西万博を訪れる国内外の来場者を瀬戸内に誘引することを企図し、瀬戸芸会期中に参加各館で日本の現代アーティストの展覧会を開催するなどしてメッセージを発信するもの。

令和6年度は、各美術館を周遊するインバウンド向けのテストツアーが実施されるとともに、高松市美術館では10月31日に、ツアー客に対し開催中の展覧会のギャラリートークを行った。また、5月19日には、美術家・石田尚志氏によるワークショップを行った。

(14) 博物館再登録について

高松市美術館は、昭和27年4月に「登録博物館」(香川県第1号)となっていたが、令和5年4月1日に「博物館法の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、令和10年3月31日までに新制度に基づく再審査及び再登録が必要となった。

このため、「博物館法」第12条の規定に基づき、香川県教育委員会へ再申請を行い、令和7年3月13日付けで再度登録された。

2 高松市塩江美術館

年間利用者数等 16,349人（開館日数 306日）

（1） 展覧会・貸館

美術館主催事業として企画展及び常設展を開催するとともに、企画展示室・ホールを貸館として個展等の利用に供した。

ア 展覧会

- ・開催展数 10展(企画展 7展、常設展 3展)
- ・開催日数 541日
- ・入場者数 12,979人(1日平均 24.0人)

（ア） 企画展

- ・開催展数 7展
- ・開催日数 251日
- ・入場者数 6,392人(1日平均 25.5人)

展覧会名		会 期	日数(日)	入場者数(人)	展覧会の内容
1	高松市塩江美術館開館30周年記念 茂呂毅 写真展 Benign Neglect —ジャパニーズ アメリカン ボンサイ—	4/13(土) ～5/26(日)	38	622	第二次世界大戦中、強制収容を経験した日系アメリカ人の心の拠りどころとして始められた盆栽も月日を経つにつれ、忘れられ枯れていくものもあったが、一人の日系アメリカ人の手によって一部が生き返り始めた。このような再生する盆栽を見て、サンフランシスコを拠点に制作活動をしている写真家・茂呂毅(1978～)は、移り行く盆栽の命の意味を考え写真に残した。茂呂の写真約60点と盆栽作品を展示した。
2	高松市塩江美術館開館30周年記念 渋谷薫展 Sea Sky Nature	6/4(火) ～7/21(日)	42	793	香川県在住の現代美術家・渋谷薫(1980～)は、「世界は音でつながっている」という独自の考えを元にのびやかで見るものを心躍らせる作品を制作している。本展では、当館が開館するきっかけとなった画家・熊野俊一(1908～2005)の作品に感銘を受けた渋谷が、熊野の作品に感化されて制作した新作を始め48点を紹介した。
3	高松市塩江美術館開館30周年記念 福井一真展 cubeforest	7/30(火) ～9/8(日) ※警報発令に伴う臨時休館 8/30、8/31午前中	35	1,262	立体造形作家・福井一真(1979～)は「構造」に興味を持つことで、制作した後の発見が次につながると考える。本展では、「四方十字組手」を用いることにより生成される木を素材とした立方体造形作品等を紹介した。
4	高松市塩江美術館開館30周年記念 早瀬太亮展 耳をすますように見る	9/15(日) ～10/27(日)	37	1,223	徳島県在住の現代美術家・早瀬太亮(1984～)は、「チャレンジとくしま芸術祭」の展示部門で2020年から3年連続グランプリを受賞するなど地元根ざした制作活動をしている。本展では、インスタレーションを用いて塩江を表現した。

5	高松市塩江美術館開館30周年記念 田淵太郎×岡本尚子 二人展『scenery』	11/2(土) ～12/15(日)	38	1,380	塩江で窯を持つ陶芸家・田淵太郎(1977～)は、シンプルな形に、焼成時の目に見えない、人間が操れない自然の力をプラスさせた作品を生み出す。一方、画家・岡本尚子(1979～)は、「物事の捉え方」に重点を置いて制作する。本展では、田淵の作品と田淵の作品を描いた岡本の作品を併せて紹介した。
6	高松市塩江美術館開館30周年記念 太田仙鳩 書展 —あなたの心に書を届けたい—	12/24(火) ～2/9(日)	37	635	徳島在住の書家・太田仙鳩(1960～)は、四国大学文学部書道文化学科で教鞭をとり、書道史、阿波・讃岐の近代史儒学について研究をするとともに、書を分かりやすく社会に伝えることに尽力している。本展では、ハングル書芸や世界遺産・ナスカの地上絵を模した作品なども展示した。
7	高松市塩江美術館開館30周年記念 Folklore —いいつたえ—	2/18(火) ～3/16(日)	24	477	香川県出身の童絵作家・池原昭治(1939～)が描いた『塩江の民話』の挿絵の原画を紹介した。また、高松市の水にまつわる多様な信仰、民話についてリサーチし制作されたANTICAL 高松による映像作品『Water Commune city』(2022)を上映した。
合計			251	6,392	

(イ) 常設展

美術館の所蔵品のうち、テーマを設定して年間3回の入れ替えで展示。

・ 開催日数 290日

・ 入場者数 6,587人(1日平均 22.7人)

展覧会名	会 期	日数(日)	入場者数(人)	展覧会の内容
※令和5年度 第Ⅲ期 常設展 風景の切りとり方	4/2(火) ～4/14(日) *会期は令和5年 12/5(火)から	12	174	写真家比嘉良治、所幸則の作品と、講師に吉川直哉、田中勝次、川島猛らを迎え1993年に始まった「日米ヤングアーティストフェスティバル in しおのえ」の出品者による作品25点を紹介した。
高松市塩江美術館開館30周年記念 第Ⅰ期常設展 はじまりを新しむⅠ「熊野俊一を知る」	4/23(火) ～8/25(日)	108	2,363	開館30周年の新たなはじまりを記念して、熊野俊一の初期作品を中心に、開館始動ところに収蔵された国内のアーティストの作品も併せて30点を紹介した。
高松市塩江美術館開館30周年記念 第Ⅱ期常設展 はじまりを新しむⅡ「表現のこころみ」	9/3(火) ～12/22(日)	96	2,821	開館30周年の新たなはじまりを記念して、熊野俊一の渡欧後の作品を中心に、開館当初から寄託いただいている海外アーティストの作品も併せて31点を紹介した。

高松市塩江美術館開館 30周年記念 第三期常 設展 はじまりを新し むⅢ「日々是好日」	1/4(土) ～3/30(日) *会期は、令和7年 4/13(日)まで	74	1,229	開館30周年の新たなはじまりを記 念して、日常の何気ない風景やそ こにいる人々、穏やかなひと時を 切り取った作品を熊野俊一を中心 に、香川出身の画家・伊東義久と 江戸健の作品も併せて33点を紹介 した。
合計		290	6,587	

※年度をまたいでの開催(年度別の実績)

イ 貸館事業

美術団体、個人や小グループ等の作品発表の場等として、企画展示室・ホールを提供した。

貸出場所	行事名	会 期	入場者数(人)	内 容
ホール	Ordinariness - a Turning point	4/3(水)～4/7(日)	112	ミクストメディア絵画展
ホール・ 企画展示室	宴計画2025 『猫と春めく白夜の宴』	3/20(木・祝)～ 3/29(土)	216	陶芸・日本画の展示
合計			328	

(2) 教育普及活動

企画展での作品解説や展示に合わせたワークショップやイベント等を開催した。

ア アーティストトーク

展覧会名	開催日	作家等	参加者数(人)
茂呂毅 写真展 Benign Neglect ー ジャパニーズ アメリカン ボンサイー	4/13(土)	茂呂毅(写真家)	27
渋田薫展 Sea Sky Nature	6/29(土)	渋田薫(現代美術家)	29
福井一真展 cubeforest	8/17(土)	福井一真(立体造形作家)	14
早瀬太亮展 耳をすますように見る	9/21(土)	早瀬太亮(現代美術家)	25
田淵太郎×岡本尚子 二人展『scenery』	11/3(日・祝)	田淵太郎(陶芸家) 岡本尚子(美術作家)	43
田淵太郎×岡本尚子 二人展『scenery』	11/23(土・祝)	田淵太郎(陶芸家)	58
太田仙鳩 書展 ーあなたの心に書を届けたいー	1/25(土)	太田仙鳩(書家)	71
合計			267

イ ワークショップ

開催日	講 師	内 容	対象	場所	参加者数(人)
8/11(日)	福井一真 (立体造形作家)	「つないでつないで不思議な カタチ」	小学3年 以上	デッキ	14
3/22(土)・23(日) ・29(土)・30(日)	—	ちょこっとアート「チラシで つくる三角コインケース」	—	デッキ	18
合計					32

ウ イベント

開催日	出演・講師等	内 容	場 所	参加者数(人)
6/1～12/28	—	塩江温泉鉄道 塩江美術館駅 プロジェクト みんなでトンネルアート	庭園	1,337
9/29(日)	早瀬太亮(現代美術家) 渋谷薫(現代美術家) 田淵太郎(陶芸家)	トークセッション「地域とア ート、これからについて」	デッキ	26
1/11(土)	花待草舎 美澤宗包 (茶道表千家流)	呈茶席	企画展示室	77
2/23(日・祝) 3/16(日)	カタタチサト(ダンス) 南口恵里(ヴァイオリン) 熊野年孝(ギター)	「水と民話」をテーマにしたダ ンス&演奏会	企画展示室	102
合計				1,542

エ 出張美術館

開催日	講 師	内 容	開催場所	参加者数(人)
10/26(土)	当館学芸員	「みんなの病院文化祭2024」にて 香川県内の風景が描かれた川瀬巴水 の作品を紹介	高松市立みん なの病院	50

オ 陶芸教室

タイトル	開催日	講 師	内 容	受講者数(人)
夏の風鈴づくり 教室	7/20(土)・ 28(日)	貴志勉 (陶芸家)	陶土を使用したオリジナルの 風鈴を制作(1日2回実施)	53
陶芸教室	9/7・14 10/5・12・19・ 2611/9・23(土)	田淵太郎 (陶芸家)	全8回の日程で受講者を募り、 基礎コースと経験者コースに 分かれて陶芸作品を制作	80
合計				133

カ 美術館の日(8月第1土曜日)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育めるよう、また、高松市美術館が昭和63年8月6日(土)に開館したことにちなみ、8月の第1土曜日を「美術館の日」と定め(平成21年7月)、多くの市民が集い、楽しみ、にぎわう美術館となるよう観覧料の免除や、県内の中学校美術部員が考えたワークショップ「中学校美術部といっしょにものづくり!!」を実施した。(令和6年度は8月3日)

- ・常設展、企画展観覧者 402人 ※展覧会入場者数と重複
- ・ワークショップ参加者 535人

(3) 芸術的催し物

開催日	出演・講師等	内 容	場所	参加者数(人)
7/6(土)	貴志勉(陶芸家)	高松市美術館友の会イベント 「陶土の風鈴づくり体験」	陶芸室	19
12/7(土)	西村涼(銅板画家)	高松アーティスト・イン・レジ デンス2024関連イベント「西村 涼ワークショップ『水の脈をと どめる』」	陶芸室	10
合計				29

(4) 公有財産目的外使用(貸出)

行事名	貸出日	場所	内 容	入場者数(人)
FLEAMARKET・MUSIC LIVE In Shionoe	7/13(土)	デッキ、駐車場	カフェ主催によるフリーマーケットとミュージックライブを開催	205
FLEAMARKET・MUSIC LIVE In Shionoe	9/7(土)	デッキ	カフェ主催によるフリーマーケットとミュージックライブを開催	155
FLEAMARKET・MUSIC LIVE In Shionoe	11/2(土)	デッキ	カフェ主催によるフリーマーケットとミュージックライブを開催	94
合計				454

(5) 美術資料の収集

ア 収集の方針

(ア)香川県にゆかりのある作家の作品

(イ)塩江に関する資料等

イ 美術資料等の収集

美術品の収集方針に基づき、当館に収蔵する美術品を計画的・系統的に購入・寄贈などにより美術品の収集に努める。

(単位：点)

区 分		洋画等	日本画	彫刻	工芸	書	その他	計
令和6年度 取得作品	購 入	—	—	—	1	—	—	1
	寄 贈	4	—	—	—	—	—	4
累 計		677	7	12	15	119	459	1,289
内 訳	購 入	47	—	6	9	—	1	63
	寄 贈	630	7	6	6	119	458	1,226

※その他(写真、熊野俊一資料、藤澤東峯関連書籍、芸術祭作品)

■新規収蔵作品

区分	種別	作品名(制作年)	作家名
購入	立体・陶芸	square rod(2024年)	田淵太郎
寄贈	平面・油彩	高所より見たマッターホーン(2024年)	渋谷薫
	平面・油彩	コックリコ(2024年)	渋谷薫
	平面・油彩	ニースの海岸通り(2024年)	渋谷薫
	平面・油彩	夏の海(2024年)	渋谷薫

(6) 自己評価

令和6年度の事業活動や運営についての振り返りを行うため自己評価を行った。令和5年度までは、公益財団法人日本博物館協会がインターネット上で提供するサービス「博物館自己点検システム」に基づき実施してきたが、現在、同システムがリニューアルのためサービスを休止中であることから、同システムの評価項目を参考に、時代の変化とともに博物館に対して新たに求められる役割や課題を追加し、評価を実施した。

結果は下記のとおりであり、全体の達成度は76.3%となり、調査研究領域が大きく下回った。

【結果】

領 域	R6 年度			(参考) R5 年度		
	全項目	達成 項目数	達成度 (%)	全項目	達成 項目数	達成度 (%)
A 館長・館の経営責任	16	12	75.0	15	12	80.0
B 利用者・市民・地域との関係	15	13	86.7	14	11	78.6
C 展示	16	13	81.3	15	11	73.3
D 教育普及	16	12	75.0	14	11	78.6
E 学芸員・一般職員	11	9	81.8	10	7	70.0
F 調査研究	9	4	44.4	9	4	44.4
G 資料・コレクション	16	14	87.5	16	14	87.5
H 施設・アメニティー	19	13	68.4	17	14	82.4
合計	118	90	76.3	110	84	76.4

令和7年度事業計画

1 高松市立美術館運営方針

(1) 上位計画との整合性

第7次高松市総合計画及び第3期高松市文化芸術振興計画との整合性を図る。

(2) 方針

高松市立美術館は、「創造都市高松の文化芸術の拠点として、市民に必要とされ、かつ、市民を始め、国内外の人々に親しまれ創造性あふれる美術館」を目指す。

そのため、「高松市の美術館としての独自性や創造性を生かしつつ効率的な運営」をする。

(3) 策定の経緯

平成19年10月	「美術館のあり方検討委員会」設置 美術の今後の運営とあるべき姿について検討
平成20年2月	「美術館のあり方に関する提言書」取りまとめ 「市民に親しまれ魅力ある美術館づくり」と「美術館の効率的な運営」
平成21年3月	「高松市立美術館(*)の今後の運営方針」策定 (*)高松市美術館及び高松市塩江美術館の総称
平成27年1月 (約1年間)	高松市美術館大規模改修工事 「文化芸術の発信拠点としての機能強化」
平成28年4月	「高松市立美術館運営方針」策定
令和3年4月	「高松市立美術館運営方針」改定
令和8年4月	「高松市立美術館運営方針」改定(予定)

継続する主な取組(H28.4～)

展覧会の充実

(1) 巡回展

幅広い分野から集客性や先進性等のバランスに配慮

(2) 現代アート展

瀬戸内国際芸術祭との連携

新しい世代のアーティストを含めた作家の紹介(アニュアル展)

(3) コレクション展

当館コレクションと関連アーティストを組み合わせで紹介

今後とも、より魅力的な展覧会の企画に取り組むとともに、積極的な情報発信を行う。

教育普及

各講座や市政出前ふれあいトーク等の実施、こどもアートスペース等の活用

今後とも、積極的な情報発信を行い、幅広い年齢層の方に美術に親しんでいただく。

美術品の収集・保管

収蔵美術品が、国内外の美術館に貸し出されているとともに、教科書を始め各種出版物への掲載依頼があるなど、高い評価を得ている。

今後も引き続き、取得方針を踏まえた美術品の収集と保管に努め、展覧会において展示を行い広

く市民の方の鑑賞に供していく。

地域、市民ボランティア、友の会、学校等との連携

新たな主な取組(R3.4～)

ICTの活用

- (1) 動画配信
動画配信により、新たな美術品鑑賞等の機会を提供する。
- (2) SNSの活用
Facebook、Instagram等を活用した、効果的な情報発信を行う。
- (3) Wi-Fi環境の再構築
令和7年1月より館内のWi-Fiエリアを拡大し、利用者の利便性向上等につなげる。

学校との連携強化

小中学校(瀬戸・高松広域連携中枢都市圏内を含む)への展覧会案内に加え、美術館学習やオンライン授業の開催など。

エントランスホールの活用

展覧会行事や友の会コンサート等に加え、公募によるコンサート等の開催。

キャッシュレス化

観覧料等の納付について、クレジットカード等を利用したキャッシュレス決済に対応。

2 高松市美術館

国内外の優れた美術作品の展覧会の充実、系統的な美術品の収集を進めるとともに、ワークショップや講座等、子どもたちが豊かな感性を育むことができる教育普及事業の充実に取り組んでいく。

また、中心商店街に近接した都市型美術館という立地条件を生かし、地域との連携の強化により、まちづくりと一体となった取組を進め、都市機能の向上に寄与する美術館を目指す。

更には、誰もが来館しやすく魅力ある美術館とするため、エントランスホールの活用の充実など各事業に積極的に取り組む。

(1) 展覧会・貸館

ア 特別展

展覧会名	会 期	日数(日)	内 容
エドワード・ゴッリーを巡る旅	4/12(土) ～6/8(日)	50	不思議な世界観とモノトーンの緻密な線描で世界中に熱狂的なファンをもつ絵本作家エドワード・ゴッリー(Edward Gorey, 1925-2000)。絵本以外にも、挿絵、舞台と衣装のデザイン、演劇やバレエのポスターなどに多彩な才能を発揮した。本展では、「子ども」「不思議な生き物」「舞台芸術」などのテーマを軸に約250点の作品・資料を紹介する。米国東海岸の半島に残る古い邸宅へと旅をするように、達観したクールな死生観を持つ謎めいた作品との邂逅をお

			楽しみに。
石田尚志 絵と窓の間	8/8(金) ～10/5(日)	51	画家／映像作家の石田尚志(1972 年東京生まれ)は、自らが描いた絵画を連続的に撮影する手法(ドローイング・アニメーション)で制作した映像作品により、1990 年代から国内外で評価されてきた。2015 年以来の大規模な個展となる本展では、映像と立体を組み合わせた近年の主要なインスタレーションをはじめ、10 代から最新作の「絵画」に至るまで約 80 点の作品を展覧し、石田尚志の仕事を概観する。
蒟醬 山下義人展	10/11(土) ～11/24(月・振休)	39	山下義人は1951年に高松市に生まれ、香川県立高松工芸高校を卒業後、磯井正美に師事、1976年に上京した後は田口善国に師事した。2013年には蒟醬(きんま)の技法で重要無形文化財保持者に認定された。本展では、第58回日本伝統工芸展で日本工芸会保持者賞を受賞した《蒟醬箱 山笑う》をはじめ、巧みな技によって生み出された作品を公私のコレクションから多数紹介する。公立美術館で初めて開催する山下の回顧展にご期待を。
アニメーション美術の創造者 新・山本二三展	1/31(土) ～3/29(日)	50	『天空の城ラピュタ』、『火垂るの墓』、『もののけ姫』、『時をかける少女』など誰もが知る国民的アニメーション映画で美術監督を務めた山本二三(1953～2023)。本展では、山本がこれまで手がけてきた初期から晩年までの手書き背景画に加え、制作の過程で生み出された未公開の美術設定やイメージボード、制作用具など約220点を紹介し、その詩情溢れる背景美術の世界に迫る。
4 展覧会		190	

イ コレクション展

展覧会名	会 期	日数(日)	内 容
第1期	4/5(土) ～6/29(日)	74	展示室1 Welcome to Takamatsu Art Museum!!-2023、24年度新収蔵作品を中心に 展示室2 香川の工芸—2024年度新収蔵作品を中心に
第2期	7/5(土) ～9/28(日)	75	展示室1 [現代の美術] 私たちの生きる時代を感じさせる戦後日本の美術、また、これに関連のある20世紀以降の世界の美術を順次展示。
第3期	10/1(水) ～12/27(土)	76	展示室2 [讃岐漆芸と金工] 玉楮象谷に始まる讃岐漆芸、北原千鹿を中心とする金工の流れを中心に展示。 ※3/14～3/29の期間は、常設展示室1において「第43回日本伝統漆芸展」を開催。
第4期	1/6(火) ～3/29(日)	70	
4 期		295	

ウ 貸館

美術団体、個人や小グループ等の作品発表の場として、一般展示室・企画展示室及び市民ギャラリー・講堂を提供する。

(2) 教育普及活動等

主催特別展の開催に併せて、展示のテーマに沿った記念講演会やミニコンサートなどを開催するほか、教育普及活動を行うもの。

ア 講演会等の開催

イ アートアドバイザー講座

当館アートアドバイザーによる講座を数回実施

ウ ギャラリートーク

エ ワークショップ

地元講師や県外講師による、子どもをはじめとする幅広い世代を対象とした、多彩な内容のワークショップを随時開催する。

オ ふらっとアート

リニューアルオープンにより新設された「こども^{プラス} (こどもアートスペース)」を活用し、「ふらっとアート」など、誰もが気軽にアートを楽しむことができるプログラムを提供する。

カ 出前講座等

当館学芸員が施設や学校等に出向き、「アートで遊ぼう」や「出張美術館」等を実施する。

キ 美術館学習

展覧会の鑑賞教育等学校活動分野の積極的な活用を図るために、サンクリスタル学習参加校のうち、希望校を美術館でも受け入れる美術館学習を実施する。

ク 美術館の日(8月第1土曜日)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育めるよう、また、高松市美術館が昭和63年8月6日(土)に開館したことにちなみ、8月の第1土曜日を「美術館の日」と定め(平成21年7月)、多くの市民が集い、楽しみ、にぎわう美術館となるよう観覧料の免除や親子で楽しめるイベントなどを実施する。(令和7年度は、全国高等学校総合文化祭開催等のため、8月23日に実施)

ケ 博物館実習・インターンシップ・職場体験等

(3) 施設の提供

美術館の講堂を講演会、コンサート等の会場に、講座室を創作活動の場として利用に供するほか、エントランスホールを作品展示やコンサート等に活用する。

(4) 美術資料の収集・公開

美術品の取得方針に基づき、美術館に収蔵する美術品の収集に努める。また、美術館の二次資料として美術図書及び映像資料を継続的に収集するとともに、高松市収蔵品情報システムの活用等によりこれら収蔵資料の積極的な公開に努める。

(5) 美術館ボランティアの活動

市民の美術活動の支援と展覧会観覧者の利便を図るため、美術館ボランティアc i v i (シヴィ)によるギャラリートークを実施するとともに、ワークショップの補助を行う。

(6) 高松市美術館サポートショップ事業

高松市中央商店街等周辺店舗と連携し、周辺の活性化及び美術館来館者の増加を目指すことを目的として実施している。

美術館は、店舗を利用又は訪問した方々に渡すための割引券(特別展を2割引で鑑賞可)を店

舗に提供する。また、店舗の一部においては、特別展の半券又は有効期間中の定期観覧券を提示することで、商品割引等が受けられる独自特典を提供するなど、提携事業を実施する。

また、各商店街組合事務所の協力の下、商店街組合加盟店舗への展覧会チラシの一斉配布を行い、高松市中央商店街との一層の連携強化に努める。

(7) ブランチギャラリー

高松丸亀町商店街組合との連携事業として、高松丸亀町商店街の「しごとプラザ」ショーウィンドーに開設中の「ブランチギャラリー」において、年間を通して特別展等と連携するなど多彩な展示を行う。

(8) ICTの活用

美術館独自のSNS(Facebook、X(旧Twitter)、Instagram)及びYouTubeによる動画配信等の積極的な活用により、効果的な情報発信を行う。(SNSは令和元年度から、YouTubeは2年度から実施)

(9)「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト

令和5年度に瀬戸内の7つの美術館とともに参加しスタートした「瀬戸芸美術館連携」プロジェクト(事務局：公益財団法人 福武財団)として、7年度には石田尚志展及び同展関連事業を開催。

(10)開館時間の弾力化

高松市美術館では、特別展会期中の金・土曜日は開館時間を19時まで延長するとともに、瀬戸内国際芸術祭等全国規模の事業開催に関連した開館時間の延長を延長している。

令和7年度は、本市を始め県内各地で第49回全国高等学校総合文化祭「かがわ総文祭2025」や瀬戸内国際芸術祭2025が開催されることに伴い、開館時間の延長や臨時開館を行う。

3 高松市塩江美術館

山間の豊かな自然環境に立地する地域特性をいかした、芸術・文化を楽しむ空間作りを目指し、展覧会の充実や地域に根ざした取組を進める。

(1) 展覧会・貸館

ア 展覧会

(ア) 企画展

展覧会名		会 期	日数(日)	展覧会の内容
1	reiko.matsuno みんなひかり	4/8(火) ～6/1(日)	48	香川県在住のアーティスト reiko.matsunoが、「光」をテーマに制作した100点を超えるイラスト原画と、陶芸、張り子作品などを紹介する。
2	第39回 思可牟展	6/10(火) ～8/3(日)	48	京都市立芸術大学を修了した香川県出身または在住の美術グループ「思可牟」による、絵画、漆芸、陶芸、染色、立体、映像など表現の様々な作品を一堂に紹介する。
3	オスカー・ロベラス展 Résonances - 共鳴 -	8/16(土) ～10/5(日)	44	フランス人芸術家 オスカー・ロベラス(1960～)が、「Résonances - 共鳴 -」をテーマに空間と色彩、素材に焦点を当て制作したインスタレーション作品を紹介する。
4	武内優記展(仮)	10/18(土) ～12/7(日)	44	徳島県在住のアーティスト 武内優記(1985～)による宇宙空間での地球の誕生をテーマにしたアート装置や、物質の根源を想起する立体作品を紹介する。

5	松村武夫展(仮)	12/16(火) ～2/8(日)	43	香川県在住の美術家 松村武夫(1959～)が、里山・里浜を歩く時に得られる小さな発見や心地よい感覚を表現した絵画作品などを紹介する。
6	コレクション展(仮)	2/17(火) ～3/31(火)	37	当館収蔵品の中からテーマを設けて作品を紹介する。
6 展覧会			264	

(イ) 常設展(3期)

美術館の所蔵品のうち、テーマを設定して年間3回の入替えて展示する。

展覧会名	会期	日数(日)	展覧会の内容
令和6年度 高松市塩江美術館開館30周年 記念 第Ⅲ期常設展 はじまりを新しむⅢ 「日々是好日」	4/1(火) ～4/13(日) *会期は、令和7 年1/4(土)から	12	開館30周年の新たなはじまりを記念して、日常の何気ない風景やそこにいる人々、穏やかなひと時を切り取った作品を熊野俊一を中心に、香川出身の画家・伊東義久と江戸健の作品も合わせて33点を紹介する。
第Ⅰ期常設展 色と光の表現 —天窓のある美術館で—	4/19(土) ～8/24(日)	110	「色と光」をテーマに、丸亀市出身の洋画家・江戸健(1927～2017)の作品を中心に、塩江町出身の洋画家・熊野俊一(1908～2005)と高松市出身の洋画家・小林正六(1917～2006)などの作品、合わせて20点紹介する。
第Ⅱ期常設展	8/30(土) ～12/27(土)	103	当館収蔵品の中からテーマを設けて作品を紹介する。
第Ⅲ期常設展	1/10(土) ～3/26(木)	65	当館収蔵品の中からテーマを設けて作品を紹介する。
3期		290	

イ 貸館事業

美術団体、個人や小グループ等の作品発表の場として、企画展示室・ホールを提供する。

(2) 教育普及活動

企画展での作品解説や展示に合わせたワークショップやイベント等を開催する。

ア ギャラリートーク

イ ワークショップ

企画展に関連したワークショップの開催や、デッキを活用した「ちょこっとアート」を実施し来館者が気軽にアートを楽しむことができるプログラムを提供する。

ウ イベント

エ 出張美術館

地元施設の文化祭等で「出張美術館」を実施する。

オ 陶芸教室

タイトル	開催月日	講師	内容
陶芸教室	8月上旬～10月上旬 (各日土曜日)	田淵太郎 (陶芸家)	全8回の日程で基礎コースと経験者コースに分かれて陶芸作品を制作する。

カ 塩江美術館の日（１１月第２土曜日）

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育めるよう、高松市美術館の開館記念日にちなみ８月に高松市美術館と同日開催していた「美術館の日」について、令和７年度から、「塩江美術館の日」として、地域の豊かな自然に触れられる１１月第２土曜日に変更して開催する。多くの市民が集い、楽しみ、にぎわう美術館となるよう観覧料の免除や、ワークショップ等を実施する。（令和７年度は１１月８日）

キ 博物館実習・インターンシップ・職場体験等

（３）施設の提供

喫茶室の営業、美術館のデッキ等の貸出

（４）美術資料の収集

美術品の取得方針に基づき、美術館に収蔵する美術品の収集に努める。

（５）ＩＣＴの活用

創造都市推進局のＳＮＳや美術館のYouTubeによる動画配信を積極的に活用し、効果的な情報発信を行う。

また、令和７年４月から観覧料の納付についてキャッシュレス決済を導入する。

4 令和7年度予算

(1) 歳入

(単位：千円)

区 分			令和7年度	令和6年度	対前年比
使用料及び 手数料	使用料	美術館展覧会等観覧料	44,924	41,714	106.2%
		美術館使用料	10,500	11,600	90.5%
	手数料	美術品等撮影許可手数料	21	65	32.3%
財産収入	財産運用収入	基金運用収入	6	2	300.0%
	財産売払収入	物品売払収入	2,000	623	321.0%
繰入金	基金繰入金	塩江美術館美術品等取得基金繰入金	0	500	—
諸収入	雑入	社会教育費収入	14,133	11,733	120.5%
計			70,954	66,237	107.1%

(2) 歳出

(単位：千円)

区 分	令和7年度	令和6年度	対前年比
美術館運営費 人件費(会計年度フルタイム・パートタイムほか) 各種機器リース料、消耗品費ほか	45,845	43,685	104.9%
美術館管理費 光熱水費、電話料、施設修繕料 各種委託料(警備・設備運転・空調保守・清掃)ほか	137,448	129,758	105.9%
展覧会費 高松市美術館 特別展費及び常設展費 塩江美術館 展示費	77,303	69,832	110.7%
美術教育普及費 ワークショップ開催費(両館)、ミニコンサート経費 こどもアートスペース材料費ほか	1,555	1,480	105.1%
美術資料収集費 美術品購入費及び補修費 収集審査委員会経費	11,920	12,193	97.8%
塩江美術館美術品等取得基金積立金 運用利息分	6	2	300.0%
計	274,077	256,950	106.7%